

脳ドックコース開始のお知らせ

当院の脳ドックの特徴

- ・T1強調画像、T2強調画像、FLAIR画像、T2*強調画像の4種併用MRIとMRA検査を行うことにより、自覚症状を伴わないような微小な病変（梗塞や出血）の早期発見や、くも膜下出血の原因となる未破裂脳動脈瘤の発見が可能です。
- ・画像診断は脳神経外科医と神経内科医による二重の読影体制で行います。
- ・頚動脈超音波検査と血圧脈波検査（ABI: 足関節上腕血圧比）で全身の動脈硬化の程度も調べます。
- ・受診当日にMRI画像を見ながら医師による説明を受診者全員に実施致します。

脳ドックは次のような方へおすすめです。

- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドロームを指摘されたことがある方。
- ・動脈硬化が気になる方。
- ・喫煙されている方。
- ・物忘れが気になる方。

コースの内容

- 1.身体計測 身長・体重・BMI・肥満度・体脂肪率
 - 2.循環器系検査 血圧・安静時心電図・心拍数
 - 3.脳MRI、MRA検査
 - 4.頚動脈超音波検査 首の血管（頚動脈）に超音波をあてて動脈硬化の程度を調べます。
 - 5.ABI（足関節上腕血圧比） 足首と上腕の血圧を測定し、その比率（足首収縮期血圧÷上腕収縮期血圧）を計算します。動脈の内膜にコレステロールを主成分とする脂質が沈着して内膜が厚くなり、粥状硬化ができて血管の内腔が狭くなる「アテローム動脈硬化」の進行程度、血管の狭窄や閉塞などが推定できます。
 - 6.内科診察
 - 7.認知機能検査（CADI2） タブレット端末上で、専用のアプリを用いて行います。5～10分程度でできる簡易の検査です。
 - 8.当日面談
- ※血液検査 脂質・糖・血液一般・腎機能の項目を測定します。
（採血データのない方のみ）動脈硬化の危険因子を評価するため、当コースでは1年以内の採血データ（当院や他医療機関等での検査や健康診断など）の持参をお願いしております。

実施日・・・水曜日、木曜日の午後12時30分。（日帰り、成人病とは別日程です。）
※平日のみ。祝日や年末年始を除く。

料金・・・34,560円（税込）、血液検査をされた方は36,720円（税込）